

# 「平成 28 年度第 1 回上益城地域リハビリテーション広域支援センター研修会」 アンケート

全 32 件

1. 所属に○をつけて下さい。

町 ・ 地域包括支援センター ・ 社会福祉協議会 ・ 事業所（通所リハ、通所介護） ・ その他（ ）未記入  
3            5            2            6            4            1            10            1  
その他：ささえあいセンター、老健、病院、居宅、クリニック

2. 職種に○をつけて下さい。

保健師 ・ 看護師 ・ 介護職 ・ PT ・ OT ・ 機能訓練指導員 ・ 生活相談員 ・ その他（ ）未記入  
5            8            3            6            2            1            0            6            1  
その他：管理栄養士、事務、ケアマネ

3. 研修会内容は参考になりましたか？該当する箇所に○をつけて下さい。

（ とても参考になった    参考になった    普通    あまり参考にならなかった    全く参考にならなかった ）  
6                            19                            1                            1                            未記入：5

4. 今後、どのような研修会を希望されますか？

- ・ 多職種連携の取り組み
- ・ 今後も災害リハに関する情報を継続して提供してほしい
- ・ その町にある複数の事務所同士でコミュニケーションが図れるもの
- ・ 今回のテーマの続編、その後どうなったのかということを知りたいです。
- ・ 運動機能向上訓練について
- ・ 震災だけでなく、介護やリハへの多職種の取り組みについての研修会があるとよい
- ・ 復興支援における介護予防活動の現状。途中での活動報告。
- ・ 現在の各町で行われている復興リハ等の現状の発表
- ・ 機能訓練の仕方、介護予防の為の体操や運動があれば教えていただきたいです。
- ・ 年齢やレベルの段階に応じた体操など
- ・ 活動の実施について、その課題と問題
- ・ 当事者に対する活動でよかった点、悪かった点などの事例、心のサポートや対応方法
- ・ 地域リハでどのような活動ができるか、一緒に考えていきたい。
- ・ 地域密着リハセンター関連について
- ・ 仮設サロンなどの取り組みのその後も情報共有していきたい。

5. 本日の研修に参加されてのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

- ・ 環境作り、場を作る大切さがわかった。
- ・ 復興リハで関わっている地域スタッフの方々とお話しが出来て良かった。
- ・ デイサービスを通して地域の方々との関わりはあるが、利用者様の隣に住む人がどんな方なのかさえわからない状況。どうすれば行事などに参加してもらえるか、興味を持たない人に対しどこまで話を進めて行けばいいのか考える機会が得られました。
- ・ 生活不活発病予防コミュニティの活動が大切かと思いました。
- ・ 顔なじみの関係性になりコミュニケーションをしっかりと取り信頼関係を作ることが必要

- ・災害後、閉じこもりがちになっておられる方々への支援内容等、詳しく知ることができ良かったです。通所利用者の方々も震災後、活動量が明らかに低下しておりどうにかしないといけないなと日々感じることもあり、今回の先生のお話はとても参考になりました。また、他事業所の方との情報交換ができたので良かったですと思います。
- ・これまでもこれからも状況や環境が流動的で支援していて事の難しさを痛感しました。一番はご本人の「やってみたい」という気持ちの引き出しが重要かなと思います。
- ・自分の立場とは別の方の意見や問題点が聞けて良かった。今後の活動の参考にしたいと思います。
- ・施設や病院はあまり関係なかったと思う。でも共通している課題もあったので話し合えてよかった。
- ・復興リハについての話を聞けたいい研修会だった。色々な課題はあるが、多職種が連携することが一番大切だと思った。他事業所での話も聞けてよかった。
- ・課題が改めて浮き彫りになった感じがしてとても参考になりました。
- ・他の町の話が聞けて良かった
- ・震災後の現状についての認識が上がりとても参考になりました。自分の事業所で取り組むべき課題も以前よりも見えた気がします。事業所に来られている日の過ごし方にももっと係わりをもって考えなければと思いました。
- ・とても貴重な話が聞けた様に思います。これからの課題や現状がとてもわかりやすく勉強できました。
- ・活動の場に男性の参加者増やしていくか、関係づくりの構築が大事だと思いました。さまざまな問題があると思いますがこのような会を行っていきながら解決の糸口が見えていけばと思います。本日はありがとうございました。
- ・仮設住宅の現状を聞くことが出来てよかった。課題がどういうものが出来ているかどうしていったらいいか少しわかった。仮設住宅に行った時は気にかけてみていくようにしたい。
- ・グループワークの時間をもう少し取って頂けるとそれぞれの立場から横のつながりや連携もしやすくなるのではないかな。定期的に研修があると良いと思います。
- ・不活発化についての話は大変興味深かった。今後の総合事業の展開の参考にしたい。
- ・支援のポイントが分かりました。地域で実践していきたいと思います。
- ・共通の趣味の方々のグループを作って展開していくというのはヒントになりましたが、趣味が無い人もかなり多くいらっしゃると思います。そういう人達をどの様に活動に誘ったらよいか大きな課題になる様に思いました。
- ・地震後からの流れや課題などが少し理解できた。
- ・地震によって環境が変わった中、今後ますます地域のつながり、自助・互助が大切になって売と思う。新しいコミュニティづくりも、どのようにしてかわってつくっていけばよいか、迷いながらだが積極的に声掛けを行っていこうと思う。特に高齢者は新しいコミュニティ作りは大変だなと思う。良い支援が必要。

ご協力有難うございました。

尚、回収したアンケートは当支援センター業務以外の目的で使用するのではなく、また個人を特定出来る形で利用することはありません。

上益城地域リハビリテーション広域支援センター

(平成 29 年 2 月 2 日)